

## ミナミアオカメムシの越冬可能地域予測技術の開発

- ◎ ミナミアオカメムシは、三重県内で分布拡大している水稻や大豆の害虫です。本種の被害リスク管理には越冬可能な地域を把握することが重要なため、「越冬可能地域予測モデル」を作成しました。
- ◎ 「越冬可能地域予測モデル」は、1km メッシュの越冬可能確率を算出し、越冬可能な地域を予測図として視覚化できます。

### ミナミアオカメムシ越冬可能地域予測モデル



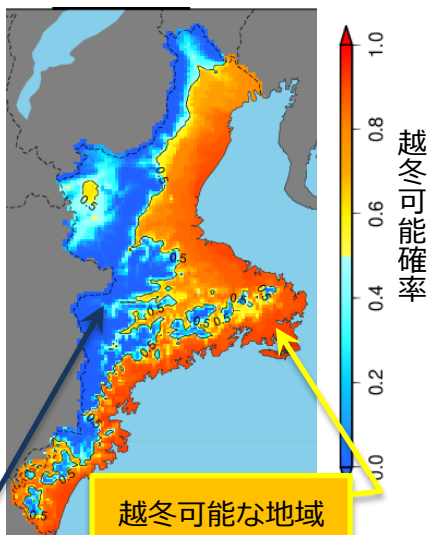
○変数 1 12月1日～2月28日の日平均気温 2.5℃未満の日数  
(メッシュ農業気象データシステム<sup>\*1</sup>から入手)

○変数 2 10月のダイズにおけるミナミアオカメムシ第3世代の発生量  
(25株あたり成幼虫数の病害虫防除所調査の県平均値)

**変数 1 と変数 2 を用いた予測モデルを作成**

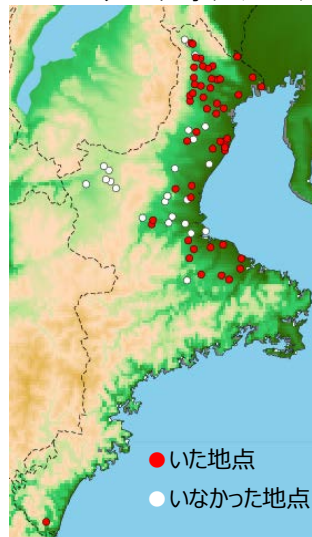
予測図として視覚化できる

(例) 2015年のミナミアオカメムシ越冬可能地域予測図



予測結果を検証できる

(例) 2015年にコムギを対象に調査したミナミアオカメムシ越冬世代の分布



◎ミナミアオカメムシの越冬世代の分布はコムギほ場を調査することで把握できます。

◎コムギで調査した越冬世代の分布と予測結果を比較することで予測の検証が可能です。

これまでの検証の結果

予測モデルの正答率は70%程度

お問い合わせ先	農産物安全安心研究課	西野 実	電話 0598-42-6360
参考になる資料	三重農研HP: <a href="http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm">http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm</a> <sup>*1</sup> メッシュ農業気象データ: <a href="http://adpmit.dc.affrc.go.jp/technical/cont67.html">http://adpmit.dc.affrc.go.jp/technical/cont67.html</a>		